

	開催日	時間	内容	場所 原則会場開催 (一部除きオンライン対応可)
開講式 5月講座 交流会	2023年 5月29日(月)	13:00~13:15 13:20~15:45 16:00~18:15 18:30~20:00	ガイダンス 開講式 講座 交流会	経団連会館 および オンライン
6月講座	6月20日(火)	13:00~16:15 16:30~18:00	第1講座 第2講座	経団連会館 および オンライン
福島 フィールド スタディ	7月20日(木) ~21日(金)	1泊2日 1日目 10:00 仙台集合 2日目 18:30 仙台解散	被災地訪問 等 講座 ジャーナリング 対話セッション	あすびと福島 (福島県南相馬市)他
合宿講座	8月30日(水) ~31日(木)	1泊2日 1日目 12:30 現地集合 2日目 17:30 現地解散	第1講座、第2講座、 グループ討議 グループ討議、第3講座、 フィールドスタディ	軽井沢プリンスホテル (長野県北佐久郡)
シアター ラーニング	10月6日(金)	13:00~18:00	ワークショップ 等	音楽座芹ヶ谷スタジオ (東京都町田市)
10月講座	10月26日(木)	13:00~15:00 15:15~17:30 17:35~18:00	第1講座 第2講座 グループ討議打合せ	経団連会館 および オンライン
11月講座	11月10日(金)	13:00~18:00	第1、2講座	経団連会館 および オンライン
合宿講座	11月30日(木) ~12月1日(金)	1泊2日 1日目 13:30 現地集合 2日目 18:00 現地解散	グループ討議 グループ討議、全体討議	ヒルトン小田原 (神奈川県小田原市)
12月拡大 講座 交流会	12月11日(月)	14:00~14:30 14:30~16:00 16:15~17:45 18:00~19:30	ガイダンス 第1講座 第2講座 交流会	経団連会館 および オンライン ※経団連グリーンフォーラムとの合同開催
合宿講座	2024年2月 15日(木) ~16日(金)	1泊2日 1日目 13:45 現地集合 2日目 午後 現地解散	第1講座 第2講座 フィールドスタディ	ザ・サウザンド京都 (京都府京都市)他
2月講座	2月27日(火)	13:00~15:00 15:15~17:45	福島フィールドスタディ フォローアップ、講座	経団連会館 および オンライン
修了式 交流会	3月21日(木)	15:00~17:30 17:45~19:30	修了式 交流会	経団連会館 および オンライン

KEIDANREN
FORUM 21

2023年度 / 第34期
経団連
フォーラム 21

未来企業のリーダーシップを学ぶ

経営哲学、国際、文化、フィールドスタディ、シアターラーニングなどの多彩なプログラムを通して、広い視野・深い思考・新たな知識を習得するとともに、参加者同士の相互啓発、人脈作りの機会を提供します。

申込要領

- ご推薦の参加者につきましては、別添申込書に必要事項をご記入の上、下記宛にお送りください。
- お申し込み受付は先着順とさせていただきます。定員(33名)になり次第、締め切らせていただきます。
- お申し込み締め切りは5月19日(金)です。お早めにお申し込みください。
- 申込書を受領後、関係資料、請求書などをお送りいたします。
- 各月の講座ご案内、参考図書、諸書類などは参加者ご本人へお送りいたします。
- 研修参加にあたっては、参加者プロフィール冊子掲載のためプロフィールシートをご提出いただけます。

*福島フィールドスタディ、シアターラーニングなどの一部プログラムを除き、オンライン対応が可能です。オンライン参加に必要な、パソコン・タブレット等の端末やインターネット環境は参加者でご用意ください。

*合宿講座および福島フィールドスタディについては、宿泊提供がございます。

*自然災害やその他の影響により参加者の安全確保が難しいと主催者が判断した場合は、プログラム変更や交流会中止等の可能性があります。

*日程・プログラムは現段階のものであり、変更となる可能性があります。

申し込み・問い合わせ先

経団連事業サービス 研修グループ 〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階
TEL: 03-6741-0042 FAX: 03-6741-0052
E-mail: forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp



2月講座
(経団連会館)

福島フィールドスタディ
被災地訪問(震災遺構: 請戸小学校)

募集要項

※参加費には、合宿講座の研修費用を含みます
※各講座の代理出席およびメンバーの途中交代はできません

※合宿講座などにご欠席の場合も参加費の返金はいたしません
※2024年3月の修了後、修了レポート(5,000字程度)をご執筆いただきます

研修期間	2023年5月29日開講、2024年3月21日修了	研修形式	座学、フィールドスタディ、グループ・全体討議、合宿講座など 原則、会場開催(一部除きオンライン対応可)
対象	原則として経団連会員企業トップ推薦による 若手役員、部長クラス(各社1名)	講座テーマ	国際情勢、経済問題、経営戦略、 テクノロジー、哲学、文化など
定員	33名(定員になり次第締め切り)	講師	各界の一流識者および アドバイザー
参加費	1,760,000円 (本体1,600,000円+消費税160,000円)	今年より 月例講座2コマ追加 年間5回開催の コーポレート戦略セミナー 無料参加	



経営・リーダーシップからテクノロジー、哲学、芸術まで

「経団連フォーラム21」は、次代の産業界を担う**経営リーダーの育成を目的とする年間研修**です。1990年にスタートし、2023年度で第34期を迎えます。これまでの修了生は970名に上りました。

本フォーラムは、企業の役員や部長クラスのメンバーが多彩なプログラムを通じて**広い視野・深い思考・新たな知識を習得するとともに、業種の枠を超えて相互に研鑽を深める**ことをねらいとしています。企業経営から国際関係、テクノロジー、歴史、文化など多岐にわたるテーマの講座を揃え、広い視野の獲得とともに、異業種参加者による相互啓発、人脈作りの機会を提供。

経営環境の急激な変化が進み、不透明さが増すなか、物事を広い視野で捉え、自ら行動し、変化を創造する強い意志と知恵を備えた経営人材の育成がますます重要になっています。また、SDGs(持続可能な開発目標)の達成は企業経営においても強く意識され、社会課題を起点にビジネスの構想を描くことも重視されています。

私たちはいま、世界史的な転換点にたち、世界秩序を再構築する必要に迫られています。変化のスピードが加速するなか、未来を創るリーダーには、時代の潮流を的確に認識するとともに、自らを鍛え続けていく姿勢も求められます。**自らの志と覚悟を見つめ直し、ビジネスパーソンとしての軸を磨く機会として、次代の「経営リーダーの育成」を目指す本フォーラムにぜひご参加ください。**

チーフアドバイザー



十倉 雅和
日本経済団体連合会会長

アドバイザー



山内 雅喜
ヤマトホールディングス
特別顧問



寺島 実郎
日本総合研究所会長
多摩大学学長
寺島文庫代表理事



米倉 誠一郎
CRソーシャル・イノベーション・スクール学長
法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授
一橋大学名誉教授

主な講師 (第31期～、敬称略。役職は出講時)

- 有馬純(東京大学公共政策大学院教授)
- 魚谷雅彦(経団連審議員会副議長/資生堂社長)
- ウスビサコ(京都精華大学学長)
- 梅田靖(東京大学大学院工学系研究科人工工学研究センター教授)
- 岡本裕一郎(玉川大学名誉教授)
- 海部陽介(東京大学総合研究博物館教授)
- 梶谷真司(東京大学大学院総合文化研究科教授)
- 片山善博(早稲田大学大学院政治学専攻教授)
- 金子隆一(明治大学政治経済学部特任教授)
- 木下潮音(第一芙蓉法律事務所弁護士)
- 坂田甲一(トッパン・フォームズ社長)
- 澁澤健(シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役/コモンズ投信会長)
- 高田礼人(北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所教授)
- 詫摩佳代(東京都立大学法学部教授)
- 中島隆博(東京大学東洋文化研究所教授)
- 成澤俊輔(Your choice)
- 名和高司(一橋大学ビジネススクール客員教授/京都先端科学大学教授)
- 西内啓(データビークル代表取締役)
- 半谷栄寿(あすびと福島代表理事)
- 筆保弘徳(横浜国立大学先端科学高等研究院台風科学技術研究センター長/教育学部教授)
- 藤田将範(ヒューマンデザイン執行役員/音楽座ミュージカルチーフプロデューサー)
- 細谷雄一(慶應義塾大学法学部教授)
- 宮田裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授)
- 三輪泰史(日本総合研究所創発戦略センターエキスパート)
- 森川博之(東京大学大学院工学系研究科教授)
- 森田 朗(津田塾大学総合政策学部教授)

主なプログラム (第33期における開催例)

- <講座テーマ>
- 世界認識と日本の針路
 - 2011年3月11日の私から、現在の唐辛子コミュニティづくりまで
 - 地域の100の課題から100のビジネスを創出する
 - 「志本主義」の時代～新日本流をめざせ
 - 未曾有の社会変化にどう対処するか～人口減少・パンデミック・戦争
 - クロネコヤマトの満足創造経営～変革の歴史と経営リーダー論
 - 世界に日本があつてよかったという国造り・人創り
 - シアターラーニング～より良い組織づくりのために
 - 世界史的転換点としての2022年～日本経済と産業の進路
 - DX時代に必要なデータ活用組織の作り方
 - ウクライナ戦争と国際秩序の将来
 - 世界で勝てる日本初のグローバルビューティーカンパニーを目指して
 - 台風列島日本のこれまでと未来
 - 哲学対話とコミュニティ～共創的な話し合いの場をつくる
 - 文化財を未来に伝えるために
- <グループ別討議テーマ>
- メタバースやデジタルツインの世界において日系企業の勝ち筋を考える
 - 2050年、豊かさと成長を実現する日本での理想的なライフインワークを考える
 - 2050年、世界トップクラスの競争力を有する企業となるために伝統的日本企業の進むべき道

主な参加企業 (第31期～)

◇梓設計◇ADEKA◇いであ◇ヴィエムウェア◇ENEOSホールディングス◇関西電力◇JSOL◇静岡ガス◇シスメックス◇清水建設
◇新菱冷熱工業◇住友化学◇全日本空輸◇大和証券◇立山科学◇旅工房◇中外製薬◇TIS◇デロイトトーマツ◇東京海上日動火災保険◇東陽◇凸版印刷◇TOPPAN エッジ◇中日本高速道路◇日本電信電話◇日本ハム◇日本郵船◇東日本高速道路◇BIPROGY◇フコク◇プロテリアル◇マネジメントソリューションズ◇みずほフィナンシャルグループ◇三井金属鉱業◇三井住友海上火災保険◇三井住友ファイナンス&リース◇三井不動産◇三菱地所◇森トラスト◇山田コンサルティンググループ◇ヤマトホールディングス◇リコー◇WOWOW◇経団連

受講者の声

個人の成長と社会課題の解決を真剣に考える一年だった。また、同期生との交流から大いに刺激を受けた。

講座を重ねるごとに、自分が知る世界の狭さを痛感した。自らの無知を知り、学ぶことの楽しさを知る一年となった。

自分の専門性に閉じこもることなく、先の読めない世界を知ろうと努力し続けること、多様な意見に耳を傾けることの必要性を強く感じた。

厳しい状況下でも未来を信じてリーダーシップを発揮していくことへの勇気を与えられ、学びを継続していくうえで心強い仲間を得た。